

加古川市行政改革実行プラン 平成30年度 取組実績

令和元年8月

加古川市

行政改革実行プラン目次（長期的取組）

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	1	職員数の適正化と職種ごとの計画的な採用	A	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	3	能力及び実績に基づく人事管理の徹底	A	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	1	機構・組織の最適化	B	企画部、総務部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	4	庁内各組織の積極的連携	B	企画部	3

【重点事項】 2 職員のスキルアップと意識改革

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	職員のスキルアップと意識改革	1	管理監督職員研修の充実	A	総務部	3
1	職員のスキルアップと意識改革	2	職員意識の向上	A	総務部	3
1	職員のスキルアップと意識改革	3	職員の自己実現の促進	A	総務部	4
1	職員のスキルアップと意識改革	4	女性職員の活躍の推進	A	総務部	4
1	職員のスキルアップと意識改革	5	組織における法務機能強化	A	総務部	4

【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	1	健全な財政運営の堅持	A	企画部	5
1	将来負担軽減のための財政計画	2	土地開発公社の経営健全化	A	企画部、総務部	5
1	将来負担軽減のための財政計画	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理	A	上下水道局	6
2	財政基盤の強化	1	臨時財政対策債を含めた市債の管理	A	企画部	6
2	財政基盤の強化	2	各種基金の目標額の堅持	A	企画部	7
2	財政基盤の強化	3	特別会計及び独立行政法人への繰出金等の見直し	A	企画部	7
3	自主財源の確保	1	ふるさと納税の推進	A	企画部、産業経済部	7
3	自主財源の確保	2	有料広告事業の拡大	A	企画部	8

【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	18	ごみ減量の推進	A	環境部	12
2	公共施設等の最適化	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	A	企画部	14
2	公共施設等の最適化	3	公共施設の効率的な運営と活性化	A	企画部	14
3	民間活力の活用	2	指定管理者制度導入施設の見直し	A	企画部	15
3	民間活力の活用	3	窓口業務の民間委託導入の検討	B	企画部	15

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
2	非常時における行政機能の維持	1	非常時における行政機能の維持	A	総務部	19

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	1	定住志向を促すための市の魅力発信	A	企画部	19
1	積極的な情報発信	2	市ホームページによる情報発信の充実	A	企画部	20

【重点事項】 7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目 番号	重点事項細目	課題 番号	課題項目	進捗 状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	1	広聴機能の向上と新たな広聴手段の導入	B	企画部	21

【進捗状況】

S … 予定より進んでいる。
A … 予定通り進んでいる。
B … 予定より遅れている。
— … 対象外

行政改革実行プラン目次（短期的取組）

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	4	技能労務職員の給与水準の適正化	B	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	2	経営戦略担当の再構築	B	企画部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	3	市民センター等の機能の見直し	A	企画部	2

【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	3	駐車場事業特別会計の健全化	F	総務部	5
1	将来負担軽減のための財政計画	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化	B	建設部	6

【重点事項】 4 事務事業の見直し

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	1	(仮称)事業評価委員会の設置	B	企画部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	2	公共的団体への委託料等の見直し	B	企画部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	3	使用料・手数料、負担金・補助金の見直し	B	企画部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	4	イベント事業の見直し	A	企画部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	6	適正な労務管理の実現	F	総務部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	8	職員駐車場の有料化	B	総務部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	9	被服貸与基準の見直し	B	総務部	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	13	市税及び国民健康保険料の減免制度の見直し	F	税務部、市民部	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	14	下水道使用料の減免制度の見直し	F	上下水道局	11
1	事務事業の再構築による行政の効率化	17	緊急通報システム事業の見直し	B	福祉部	12
1	事務事業の再構築による行政の効率化	19	(高齢)障害者(児)医療費助成の見直し	A	市民部、福祉部	13
1	事務事業の再構築による行政の効率化	20	各種表彰事業の見直し	A	総務部	13
1	事務事業の再構築による行政の効率化	21	し尿処理手数料の減免制度の見直し	F	環境部	13
3	民間活力の活用	1	知的障害者総合支援センターの民間移管	A	福祉部	14
3	民間活力の活用	4	本庁舎等包括管理業務委託の検討	A	総務部	15
3	民間活力の活用	6	学校給食調理業務の民間委託	F	教育総務部	16
3	民間活力の活用	7	多様な電力調達手段の検討	F	総務部	16
3	民間活力の活用	8	公設地方卸売市場のあり方の検討	A	産業経済部	17

【重点事項】 5 市民サービスの向上

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民の利便性の拡大	1	マイナンバーの活用による利便性の向上	A	企画部	17
1	市民の利便性の拡大	4	認定こども園化の推進	B	こども部	17
1	市民の利便性の拡大	5	児童クラブの充実	F	教育指導部	18
1	市民の利便性の拡大	6	公民館の(仮称)コミュニティセンター化	A	企画部、市民部、協働推進部、教育指導部	18

【重点事項】 6 積極的な情報発信

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	3	新たな情報伝達手段の導入	A	企画部	20

【重点事項】 7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	2	協会・連盟などの事務局機能の見直し	A	企画部	21
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	3	(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設	A	企画部、協働推進部	21

【進捗状況】

F …取組完了。
 S …予定より進んでいる。
 A …予定通り進んでいる。
 B …予定より遅れている。
 — …対象外

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	1	職員数の適正化と職種ごとの計画的な採用
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○職種ごとの採用計画を検討	○職種ごとの採用計画を策定	○採用計画の見直し	2年度
			○採用計画に基づいた採用の実施	

※平成29年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	平成30年度から5年間の中期採用計画に基づき、令和元年度採用に向けて単年度の採用計画を策定しました。 令和元年度採用の職員については、事務職は概ね予定通りの採用者数を確保できたものの、技術職の採用については若干の不足があり、年々困難になっているため、令和2年度の採用スケジュールを見直すこととしました。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	3	能力及び実績に基づく人事管理の徹底
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○より適正な人事評価制度の検討・実施			2年度
	○成績率反映対象職員拡大の検討・実施			

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	9月及び3月に人事評価を実施し、評価結果を処遇（勤勉手当・昇給）に反映させました。また、技能労務職への成績率反映については職員団体と協議しました。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
		重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
		課題項目	4	技能労務職員の給与水準の適正化
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○技能労務職のあり方の検討	○技能労務職のあり方の決定	○技能労務職のあり方に基づいた人事給与制度の見直し・運用	2年度
	○行政職給料表(2)の導入を協議			

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。			
平成30年度実績	特殊勤務手当及び年末年始に勤務する職員の諸手当の加給について、廃止や支給額の引き下げを平成30年4月1日から実施しました。 他市における技能労務職の給料表適用状況を調査するとともに、技能労務職のあり方を検討しました。また、国家公務員行政職給料表（二）への移行に向け、職員団体と協議しましたが、合意には至りませんでした。			

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築	
		課題項目	1	機構・組織の最適化	
担当	企画部、総務部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○先進事例等の調査・研究 ○本市における方向性の検討	○「(仮称)組織のあり方に関する指針」の策定	○指針に基づいた機構・組織改革の実施		
進捗状況 B：予定より遅れています。					
平成30年度実績	先進事例等を参考に、本市の現状を踏まえ「(仮称)組織のあり方に関する指針(案)」を作成し、関係部局と協議しましたが、指針の策定には至りませんでした。				

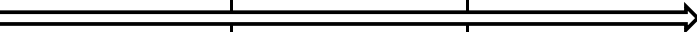
		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築	
		課題項目	2	経営戦略担当の再構築	
担当		企画部			
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○経営戦略担当の業務やあり方を検証	○検証結果による部マネジメント機能の強化			
					
進捗状況					
B：予定より遅れています。					
平成30年度実績	当初予算要求における枠配分予算の増額等、各部局の裁量を広げる取組を実施するとともに、外部講師を招き、経営戦略担当副課長と企画部職員による施策マネジメントシステムに関する勉強会を実施しましたが、全体的な部マネジメント機能の見直しには至りませんでした。				

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築	
		課題項目	3	市民センター等の機能の見直し	
担当	企画部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○東加古川市民総合サービスプラザの機能強化	○市民センター等の機能の見直しを検討	→	○市民センター等の機能の見直しに関する結論	
	※平成30年度見直し				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。				
平成30年度実績	市民センター等の機能の見直しについて公民館と合わせて検討を行い、素案を作成しました。 ※関連する取組「5-1-6 公民館の(仮称)コミュニティセンター化」				

		重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築		
		重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築		
		課題項目	4	庁内各組織の積極的連携		
担当		企画部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
取組スケジュール	○会議やプロジェクトチームの効果的な運用方法を検討	○会議やプロジェクトチームの効果的な運用方法について基準を策定 ○基準の積極的活用について全庁へ周知				
進捗状況						
B：予定より遅れています。						
平成30年度実績	他市町のプロジェクトチームの運用及び庁内の会議体について調査・研究を行いました、運用基準の策定には至りませんでした。					

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	1	管理監督職員研修の充実	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○以下の研修を実施 ・○ＪＴ支援研修 ・○ＪＴ推進研修 ・財務研修 ・行政管理者研修 ・管理職員特別研修				
		○研修効果の検証と 研修内容の見直し		○研修効果の検証と 研修内容の見直し	
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	「○ＪＴの推進」、「コスト意識の向上」、「マネジメント能力の向上」等についての研修を実施しました。受講者へのアンケート結果から○ＪＴに関する研修では満足度は高かったものの、マネジメント能力向上に関する研修では相対的に低い結果となったことから、より効果的な研修となるよう、今後、見直しを行います。				

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	2	職員意識の向上	
担当	総務部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○職員の倫理意識向上につながる効果的な手法の検討・実施	○職員の倫理意識向上につながる効果的な手法の実施			
					
	○提案力向上研修と連携した職員提案制度の実施				
					

進捗状況	A：予定通り進んでいます。				
平成30年度実績	各部に公務員倫理教育統括責任者及び推進責任者を設置するとともに、全ての職場に公務員倫理教育推進リーダーを設置し、平成30度は147名に対してリーダー研修を実施しました。各職場においてもリーダー175名の創意工夫により職場倫理研修を実施しました。 また、提案力向上研修と職員提案制度を連携させたことで、研修の受講を契機にした職場の業務改善が6つの部署で取り込まれる等、職員意識の向上を図りました。				

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	3	職員の自己実現の促進	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○若手職員が自身のキャリアデザインを明確化できるプログラムを策定	○若手職員が自身のキャリアデザインを明確化できるプログラムを実施			
					
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	主事級及び主査級昇格者を対象とした階層別研修のプログラムにおいて、自身のキャリアデザインを明確化する研修を実施しました。受講者へのアンケートから、おおむね満足度の高い結果となりましたが、一部でテーマが抽象的でありイメージしにくかったとの意見があったため、より効果的な研修となるよう、今後、見直しを行います。				

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	4	女性職員の活躍の推進	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○「特定事業主行動計画」の策定				
	○計画に基づいた女性職員の活躍の推進				
	○女性職員活躍推進研修の企画・実施				
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	管理・監督職の職員を対象に「女性活躍推進研修」を実施し、女性職員が抱える不安を解消し、意欲的に活躍できる職場風土の醸成を図りました。なお、ほとんどの受講者が、研修により新たな気づきがあったとアンケートに回答しており、満足度の高い研修となりました。				

		重点事項	2	職員のスキルアップと意識改革	
		重点事項細目	1	職員のスキルアップと意識改革	
		課題項目	5	組織における法務機能強化	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○「(仮称)法務主任者」設置の検討・調整 ○法務能力向上のための方策を検討				
			○法務能力向上のための方策の検討・実施		
※平成29年度見直し					
進捗状況	A：予定通り進んでいます。				
平成30年度実績	「(仮称)法務主任者」の設置については、平成30年4月から経営戦略担当の役割として、各部における法的な課題の把握とその解決に向けた法務関係部門との連携を追加することで対応することとしました。 また、職員の法務能力向上のため、各部局における法的課題への対応にあたり中心的な役割を担う職員に対し、弁護士による法務研修を実施しました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画	
		課題項目	1	健全な財政運営の堅持	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し				
進捗状況 A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	前年度決算額をベースに次年度以降の財政収支見通しを作成し、中期財政計画の進行管理を行いました。また、中期財政計画を見据えた予算編成方針のもと、子育て支援や教育環境の整備などの事業に対し、優先的に財源配分する予算編成を行いました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画	
		課題項目	2	土地開発公社の経営健全化	
担当	企画部、総務部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○保有土地における事業実施の可否を検証の上、活用又は処分の方針を策定				
		○方針に基づいた活用又は処分の実施			
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	事業の進捗状況に応じ、公社が先行取得した土地については買戻しを行うとともに、事業に不要な土地については公売を実施しました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化		
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画		
		課題項目	3	駐車場事業特別会計の健全化		
担当	総務部					
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○収支計画に基づいた管理運営					
					○累積欠損金の解消	
進捗状況						
F：平成30年度をもって取組を完了しました。今後は継続的・安定的な事業を実施します。						
平成30実績年度	指定管理者制度を活用し、サービスの向上と経営状況の改善に努めた結果、累積欠損金が解消しました。また、平成30年度末をもって特別会計を廃止し、一般会計に統合しました。					

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化
担当	建設部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○合葬墓地の建設、運用開始		○墓地公園整備計画の抜本的な見直し	○新たな墓地公園整備計画に基づく整備
	○収支計画の策定・進行管理	○収支計画の進行管理		
	○利用促進のためのPR活動			
※平成29年度見直し				

進捗状況	B：予定より遅れています。			
平成30年度実績	募集チラシを町内会に回覧することにより利用促進を図りました。また、墓地公園整備計画の抜本的な見直しについては、一般墓地の貸付と返還の状況を見ながら、今後も継続して検討していきます。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
		課題項目	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理
担当	上下水道局			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○現行水道ビジョンの目標達成度を測定し、評価・分析を実施		○新たな「水道ビジョン」の策定	○新たな「水道ビジョン」に基づく進行管理
※平成29年度見直し				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	水道事業の現状と課題の整理及び今後の水需要予測を行うとともに、加古川市上下水道事業運営審議会において水道ビジョン策定に係る議論を行い、平成31年3月に「加古川市水道ビジョン2028」を策定しました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
		重点事項細目	2	財政基盤の強化
		課題項目	1	臨時財政対策債を含めた市債の管理
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制			
	○決算状況を見極めた臨時財政対策債の発行			
進捗状況				
A：予定通り進んでいます。				
平成30年度実績	平成29年度決算では、臨時的な要因により市債の発行総額は中期財政計画に定める計画額を上回りましたが、プライマリーバランスの黒字確保により、市債残高は減少しました。 なお、臨時財政対策債については、決算の状況を勘案し、発行額を発行可能額から約6億1,400万円抑制しました。			

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	2	財政基盤の強化	
		課題項目	2	各種基金の目標額の堅持	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営				
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	平成29年度決算では、福祉コミュニティ基金の取り崩しを行ったものの、中期財政計画における各基金残高目標額を確保しました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	2	財政基盤の強化	
		課題項目	3	特別会計及び独立行政法人への繰出金等の見直し	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○基準の設定・見直しを行い、見直し後の基準で繰出金を運用	○見直し後の基準で繰出金を運用			
					
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	駐車場事業会計、上下水道局への繰出について関係部局と協議を行い、繰出対象事業の見直しを行った上で繰出金等を支出しました。 なお、駐車場事業会計については、累積赤字が解消されたことから、平成30年度末に特別会計を廃止し、一般会計へ編入しました。				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	3	自主財源の確保	
		課題項目	1	ふるさと納税の推進	
担当	企画部、産業経済部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○寄附の状況を検証し必要に応じて手法を改善				
進捗状況		A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	ふるさと納税については、本市を応援していただけるよう寄附金の使い道として具体的な事業を掲げて寄附を募るとともに、記念品を170品目から200品目に増やし受付を開始しました。また、前年度寄附者へカタログを送付するとともに、ふるさとチョイスの特集ページを利用して全国の寄附者にPRしました。 また、企業版ふるさと納税については、平成30年度は寄附がなかったものの、国の制度改正により採択条件が緩和されたことから、引き続き新たな対象事業の検討を行います。 （歳入効果額：約1億4,700万円）				

		重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化	
		重点事項細目	3	自主財源の確保	
		課題項目	2	有料広告事業の拡大	
担当	企画部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○有料広告事業の推進				
	○ネーミングライツについて、先進事例等の調査・研究	○公共施設におけるネーミングライツの導入可能性の検討	○ネーミングライツの導入可能施設の有無に関する結論		
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	市有財産等への広告掲載等により、歳入確保と歳出抑制を図りました。 ネーミングライツの導入可能性については、県や近隣自治体の状況を確認し、導入ガイドラインの素案を作成しましたが、公共施設等総合管理計画に基づき令和元年度末までに再編計画を策定することから、各施設の方向性が示された後に検討することとします。 (歳入効果額：約800万円)				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	1	(仮称)事業評価委員会の設置	
担当	企画部				

取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○(仮称)事業評価委員会設置に関する検討		○(仮称)事業評価委員会の設置 ○妥当性・有効性・効率性等の観点による事業の評価		

※平成29年度見直し

※平成29年度見直し

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	2	公共的団体への委託料等の見直し	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
			○(仮称)事業評価委員会による見直し		
※平成29年度見直し					

※平成29年度見直し

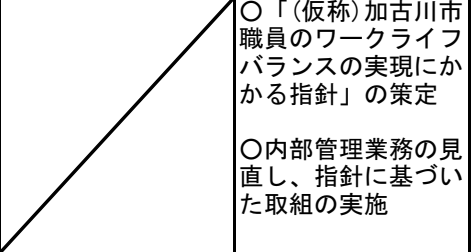
		重点事項	4	事務事業の見直し		
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目	3	使用料・手数料、負担金・補助金の見直し		
担当		企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
		○「(仮称)使用料・手数料のあり方に関する指針」の策定	○消費税引上げ及び使用料・手数料のあり方を踏まえた新料金制度の導入			
		○「(仮称)負担金・補助金のあり方に関する指針」の策定	○負担金・補助金のあり方を踏まえた見直しを順次実施			

※平成29年度見直し

進捗状況	B：予定より遅れています。				
平成取組30年実績度	使用料・手数料については、「加古川市使用料・手数料の適正化に関するガイドライン」を策定しました。 また、補助金については「加古川市補助金等のあり方に関するガイドライン」を策定し、チェックシートに基づいて庁内でヒアリングを行いました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	4	イベント事業の見直し	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○イベント事業の 整理・見直しを順 次実施				

進捗状況	A：予定通り進んでいます。				
平成取組30年実績度	レガッタ普及事業について、事務事業評価や公開事業評価の結果を踏まえ、事業の実施方法を変更しました。 また、その他の各イベント事業の評価は、所管部局による事務事業評価により実施しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	6	適正な労務管理の実現	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○「(仮称)加古川市職員のワークライフバランスの実現にかかる指針」の策定 ○内部管理業務の見直し、指針に基づいた取組の実施			

※平成29年度見直し

※平成29年度見直し

進捗状況	F：平成30年度をもって取組を完了しました。今後は指針に基づいた取組を実施します。				
平成30年度実績	国の「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」の内容を踏まえ、「加古川市職員のワーク・ライフ・バランスの実現にかかる指針」を策定しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	8	職員駐車場の有料化	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○先進事例の調査・研究 ○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化に関する検討	○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化に向けた調整	○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化の実施		
進捗状況					
B：予定より遅れています。					
平成30年度実績	他市の事例等を参考に職員駐車場の料金徴収に係る要綱案を作成しましたが、職員団体や関係部署と協議に至らなかったため、全ての勤務地における職員駐車場有料化は、令和元年度からの実施を見送ることとしました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	9	被服貸与基準の見直し
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○被服貸与基準の見直しに関する検討 ○貸与被服の検討	○被服貸与基準の見直しに向けた調整	○新たな被服貸与制度の導入	
進捗状況 B：予定より遅れています。				
平成30年度実績	実態調査の結果に基づき、規則に規定する貸与品目の改廃案を改めて見直した上で、関係部署と協議を行いました。令和元年度からの導入には至りませんでした。			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	13	市税及び国民健康保険料の減免制度の見直し
担当	税務部、市民部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○減免制度の見直し		○条例等の改正 ○市民等への周知	○新たな減免制度の導入
※平成29年度見直し				
進捗状況 F：平成30年度をもって取組を完了しました。				
平成30年度実績	現行制度における課題の抽出や他市町への調査等を行い、見直しの具体的な内容及び範囲について検討を進め、条例等の改正を行ったうえで令和元年度から新たな減免制度を導入しました。 (歳入効果額：約6,300万円)			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
		課題項目	14	下水道使用料の減免制度の見直し
担当	上下水道局			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○減免制度の見直しの検討	○上下水道事業運営審議会(諮問・答申) ○要綱等の改正	○減免制度の廃止	
※平成29年度見直し				
進捗状況 F：平成30年度をもって取組を完了しました。				
平成30年度実績	加古川市上下水道事業運営審議会より減免制度廃止妥当である旨の答申を得たうえで、段階的な廃止等を求める意見が附帯されました。経過措置として平成31年4月から段階的に減免割合を縮小し、令和3年4月に制度の完全廃止とすることを決定しました。 (歳入効果額：約1,700万円)			

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	17	緊急通報システム事業の見直し	
担当	福祉部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○より効果的な高齢者見守り事業を検討 ○関係市町とともに事業のあり方を検討	○関係市町との調整 ○より効果的な高齢者見守り事業のあり方に関する結論			
進捗状況					
B：予定より遅れています。					
平成30年度実績	住民や他市町へのアンケート内容の精査及び他業者システムとの比較検討を行いました。その結果、利用状況、利用者の満足度、現状の課題を把握することができました。この結果を踏まえ、引き続き今後の事業計画を検討します。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	18	ごみ減量の推進	
担当	環境部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○剪定枝資源化事業の実施				
	○ごみ処理手数料の見直し				
	○粗大ごみ戸別有料収集の実施に向けた検討	○粗大ごみ戸別有料収集の実施			
	○小型家電リサイクルの拡充に向けた検討	○小型家電リサイクルの拡充			
	○家庭ごみ有料化に向けた調査・研究及び検討		○家庭ごみ有料化の可否に関する結論		
	○出前講座や広報などによるごみ減量の啓発				
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度取組実績	事業系ごみの搬入検査や事業所訪問による啓発、家庭系剪定枝の資源化事業などによって、ごみ焼却処理量が平成25年度実績と比べて19,886t(22.3%)減少しました。 また、焼却処理施設への紙類の搬入規制、指定ごみ袋及びごみ有料化などについて、先進地事例の調査・研究を実施し、加古川市廃棄物減量等推進審議会において審議を行った結果、ごみ有料化の見送り、指定ごみ袋を導入することについて提言を受けました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	19	(高齢) 障がい者（児）医療費助成の見直し	
担当	市民部、福祉部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○障害者（児）医療費助成事業（市）及び高齢障害者医療費助成事業（市）の見直しの検討	 ○障害者（児）医療費助成事業（市）及び高齢障害者医療費助成事業（市）の見直しに関する結論		
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	自立支援医療制度や他の公費助成制度等の利用や経過措置など、対象者への影響や負担軽減策を検討し、身体障害4級を医療費助成の対象外とする方向で見直すこととして結論づけました。今後は、方針に基づき、関係団体等と協議しながら実施に向けて取組を進めます。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	20	各種表彰事業の見直し	
担当	総務部、関係部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
			○表彰制度の見直しの検討	 ○表彰制度の見直し	
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	他市の規程の収集と庁内照会を行うことで、本市の表彰業務の全体像を把握し、他市との比較をしました。功労者表彰制度については、欠格条項の明文化や表彰時期の見直しなどを行い、関係規則や事務取扱要領を改正しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化	
		課題項目	21	し尿処理手数料の減免制度の見直し	
担当	環境部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール		○減免制度の見直しの検討	→ ○規則等の改正	○減免制度の廃止	
進捗状況 F：平成30年度をもって取組を完了しました。					
平成30年度実績	「加古川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則」を改正し、し尿処理手数料の減免制度を令和元年度から令和3年度にかけて段階的に廃止することを決定しました。また、制度の変更について、対象世帯に対し個別に案内しました。 (歳入効果額：約100万円)				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	2	公共施設等の最適化	
		課題項目	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○公共施設等に関する方針・計画を策定	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進			
					
進捗状況 A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	スポーツ施設及び市役所周辺施設等の再編計画を策定しました。また、平成30年度末をもって平荘湖アクア交流館を廃止することを決定しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	2	公共施設等の最適化	
		課題項目	3	公共施設の効率的な運営と活性化	
担当	企画部、関係部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○公共施設の効率的な運営と活性化に関する調査・研究・検討	○調査・研究を踏まえた結論		
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	公共施設の使用料の見直しに合わせ、開館時間等の見直しについて協議を行いました。その結果、一部施設において見直しの方向で調整を進めることとしました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	1	知的障害者総合支援センターの民間移管	
担当	福祉部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○移管に係る条件整理				○施設運営を民間事業者へ移管
		○指定管理者更新	○移管手続		
※平成29年度見直し					

進捗状況 A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	実施計画書に基づき、必要な改修工事を行うことで長寿命化を図りました。また、実現性の高い公募条件の整理を行うため、公募型ヒアリング調査（サウンディング）を実施し、個別ヒアリングを経て結果を公表しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	2	指定管理者制度導入施設の見直し	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○委員会による施設ごとの評価				
○(必要に応じて)施設の運営形態の見直し					
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	指定管理者選定評価委員会により、1年あたり6～7施設を選定（概ね5年間で一巡）して継続的に評価することとしており、平成30年度は6施設（加古川市営駐車場、加古川市勤労会館、加古川市立農村環境改善センター、加古川市総合福祉会館、加古川市立知的障害者総合支援センター、加古川夜間急病センター）について評価を実施しました。また、平成30年度末に指定期間が終了する19施設について、改定後の指定管理者制度導入指針に基づき指定管理者を選定しました。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	3	窓口業務の民間委託導入の検討	
担当		企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○窓口業務の民間委託導入に関する調査・研究	○窓口業務の民間委託導入に関する検討	○窓口業務の民間委託導入の可否に関する結論		
進捗状況		B：予定より遅れています。			
平成30年度実績	先進事例や総務省が示す標準仕様書等について関係部局へ情報提供を行いました。対象となる窓口所管部局や人事部局との具体的な協議はできませんでした。				

		重点事項	4	事務事業の見直し	
		重点事項細目	3	民間活力の活用	
		課題項目	4	本庁舎等包括管理業務委託の検討	
担当	総務部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○包括管理業務委託導入に関する調査・研究			○包括管理業務委託導入の可否に関する結論	
※平成30年度見直し					
進捗状況		A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	包括発注を行っている明石市の取組状況の説明会への参加や、他自治体の事例調査を行い、本庁舎のみの包括管理委託では歳出抑制の観点から、清掃業務等については個別発注にメリットがあると結論づけました。引き続き、市保有の公共施設全体を対象に、グルーピング等のスケールメリットを活かせる手法を検討します。				

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	6	学校給食調理業務の民間委託
担当	教育総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○委託期間が満了した5調理場について、引き続き民間委託（委託調理場16）	○委託期間が満了した5調理場について、引き続き民間委託（委託調理場16）	○新たに1調理場を民間委託 ○委託期間が満了した6調理場について、引き続き民間委託（委託調理場17）	○委託期間が満了した5調理場について、引き続き民間委託（委託調理場17）

※平成29年度見直し

進捗状況	F：平成30年度をもって取組を完了しました。			
平成30年度実績	平成30年度から新たに東神吉南小学校で調理場の民間委託を開始し、当初予定していた全ての調理場の委託を完了しました。また、既に民間委託している調理場のうち、令和元度末をもって契約が満了する5調理場について入札等を実施し、受託者を選定しました。			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	7	多様な電力調達手段の検討
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○多様な電力調達手段導入に関する調査・研究		○多様な電力調達手段導入の可否に関する結論	

※平成30年度見直し

進捗状況	F：平成30年度をもって取組を完了しました。			
平成30年度実績	電力料金については、平成29度に引き続き現在の契約事業者と特約契約を締結することで料金が削減されました。また、ガス料金については平成30年3月に、現在の契約事業者との大口供給契約及び包括契約を締結し、料金が削減されたところですが、平成31年3月の契約更新時に、より有利なプランを選択することで今後の料金が更に削減される予定です。今後も引き続き新電力や新ガス会社の情報収集は継続しますが、現時点では、現在の契約事業者との契約を継続することを結論としました。 （歳出効果額：約9,000万円）			

		重点事項	4	事務事業の見直し
		重点事項細目	3	民間活力の活用
		課題項目	8	公設地方卸売市場のあり方の検討
担当	産業経済部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○施設適正規模・集約可能性の検討	○整備方針決定 ○新たな運営形態に向けた検討及び関係者協議	○場内事業者との調整 ○施設適正規模・整備方針を踏まえた整備計画の策定	○整備計画に基づく再整備に向けた場内事業者との調整 ○余剰見込地に係るサウンディング型市場調査
				2年度

※平成30年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	平成29年度に策定した「公設地方卸売市場整備方針」に基づき、市場内事業者へのヒアリングや市場整備に係る関係所属との調整を実施し、「公設地方卸売市場整備計画」を策定しました。卸売市場の整備に向け、引き続き市場内事業者との協議、調整を図ります。			

		重点事項	5	市民サービスの向上
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
		課題項目	1	マイナンバーの活用による利便性の向上
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○マイナンバーの新たな活用方法に関する調査・研究	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用		
				2年度

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	子育てワンストップサービスの対象には、随時マイナポータルを通じたお知らせ通知を送付しました。また、介護ワンストップサービスの開始に向け、スケジュール通りに取組を進めることができました。説明会や研修に参加し、今後の取組の検討を進めました。			

		重点事項	5	市民サービスの向上
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
		課題項目	4	認定こども園化の推進
担当	こども部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○(仮称)しかたこども園の設置に向けた調整 ○(仮称)川西こども園の実施設計 ○(仮称)東神吉こども園の設置に向けた調整	○(仮称)しかたこども園の開園 ○(仮称)川西こども園の建設工事 ○(仮称)東神吉こども園の実施設計	○平成2年度以降に認定こども園化する園について、調整・検討 ○(仮称)川西こども園の開園 ○(仮称)東神吉こども園の建設工事	○(仮称)東神吉こども園の開園
				2年度

進捗状況	B：予定より遅れています。			
平成30年度実績	平成30年4月1日に「川西こども園」を開園しました。「東神吉こども園」については、現東神吉保育園の園舎を活用することで、平成31年4月1日に開園することができたものの、新園舎の建設工事については、遅れています。令和2年度以降の方針については、令和元年度に検討する予定です。			

		重点事項	5	市民サービスの向上	
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大	
		課題項目	5	児童クラブの充実	
担当	教育指導部				
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
取組スケジュール	○待機児童の解消などに向けた施設等の整備				
	○支援員等への研修の実施など、質の向上に向けた取組の実施				
進捗状況		F：平成30年度をもって取組を完了しました。今後は整備した児童クラブの受け入れ開始に向けて準備を進めるとともに、質の向上に繋がる取組を実施します。			
平成30年度取組実績	待機児童の解消を目指し、3小学校区9クラブを整備することで、新たに2小学校区で高学年の受け入れを開始し、全校全学年での受入体制が整いました。 また、児童へのきめ細かな対応ができるよう、支援員研修会を7回実施しました。さらに、加古川市放課後児童健全育成事業の実施に関する条例及び同条例施行規則を改正し、令和元年度からの延長利用の実施などサービス拡充を図るとともに、保護者負担金等の改定を行いました。				

		重点事項	5	市民サービスの向上	
		重点事項細目	1	市民の利便性の拡大	
		課題項目	6	公民館の（仮称）コミュニティセンター化	
担当	企画部、市民部、協働推進部、教育指導部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○（仮称）コミュニティセンター化の調査・研究・検討	→		
			○公民館の（仮称）コミュニティセンター化の結論		
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	令和元年度の再編計画の策定に向け、公民館機能の見直しにつき市民センターと併せて検討を行い、素案を作成しました。				

		重点事項	5	市民サービスの向上
		重点事項細目	2	非常時における行政機能の維持
		課題項目	1	非常時における行政機能の維持
担当	総務部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○各所属において職員参集体制を確認			
			○各所属において非常時優先業務の洗い出し・決定	○各所属において非常時優先業務の確認・見直し

※平成30年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	業務継続計画策定にあたり、各所属に対し、研修会や図上訓練を実施することで、実効性のある非常時優先業務を選定することができました。			

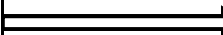
		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	1	定住志向を促すための市の魅力発信
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○イメージアップにつながる情報発信	○定住促進に向けた情報発信の手法の検討	○定住促進に向けた情報発信	
		○転入者・転出者へのアンケートの実施	○アンケート結果を施策に結び付ける手法の検討	○転入者・転出者へのアンケートの実施
進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	映画上映イベントで、食やロケ地などの魅力PRを市内外の人に行いました。また、他課と連携して市内外イベントで魅力発信ブースでそれぞれの課の強みを生かした市のPRを行いました。平成29年度に実施したアンケート結果は、各部局から構成される緊急プロジェクト本部及びワーキングメンバーで共有しました。引き続き、今後のシティプロモーションの進め方や効果的な手法について、事業を含めた視点で検討します。			

		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	2	市ホームページによる情報発信の充実
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○ホームページ情報発信ガイドラインの策定に向けた調査・研究 ○オープンデータの公開に向けた調査・研究、ニーズの把握	○ホームページ情報発信ガイドラインの策定 ○オープンデータの公開	○ホームページ利用に関するアンケートの実施 ○公開データ拡充の検討・実施	○ホームページ情報発信ガイドラインの改訂 ○アンケートによるオープンデータのニーズの把握
→				

※平成30年度見直し

進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	市民モニター及び職員対象のアンケートを実施し、それぞれの目線におけるホームページの改善点を抽出しました。 また、市民や学生等との協働に関する意見交換、オープンデータカタログサイトとオープンデータAPIサイトの一本化、職員及び企業向け研修の実施などにより、オープンデータの提供数が大きく伸び（約260件→約730件）、大学との協働や事業紹介件数も増えました。			

		重点事項	6	積極的な情報発信
		重点事項細目	1	積極的な情報発信
		課題項目	3	新たな情報伝達手段の導入
担当	企画部			
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度
	○新たな情報伝達手段の調査・研究・検討 ○情報伝達に関する満足度アンケートの実施			○新たな情報伝達手段の導入
→				
→				
進捗状況	A：予定通り進んでいます。			
平成30年度実績	市民が求める情報の更なる把握のため、加古川市の情報発信に関する市民モニターアンケートを実施しました。さらに、SNSの中でも利用者の多いLINE公式アカウントの導入に向けた検討を行いました。今後は、庁内調整を進めます。			

		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現	
		重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現	
		課題項目	1	広聴機能の向上と新たな広聴手段の導入	
担当	企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
	○インターネット市民モニター制度の調査・研究 ○要望・提案から施策へ反映させる仕組みの検討	○インターネット市民モニター制度の導入 	○「市民の声」の公表に向けたガイドラインを策定	○広聴手段に対するアンケート ○「市民の声」の公表	○新たな広聴手段・手法の調査・研究
進捗状況					
B：予定より遅れています。					
平成30年度実績	「市民の声（スマイルメール）」の公表ガイドラインは、平成30年度中の策定には至りませんでした。 システムについては、導入後年数が経過しているため、改修ではなく新たなシステムの導入で検討を進めることとし、引き続き調査・研究を進めます。				

		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現		
		重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現		
		課題項目	2	協会・連盟などの事務局機能の見直し		
担当		企画部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
	○市が事務局事務を担う妥当性に関する調査・研究 ○市が事務局事務を担う妥当性に関する基準の策定	○基準に基づいた見直し		○見直しの検討を踏まえた各団体との協議、事務局の移管		
※平成29年度見直し						
進捗状況		A：予定通り進んでいます。				
平成30年度実績	チェックリストに基づく所管課での見直し状況について、各団体所管課に照会し、現状の把握および各団体所管課へ見直しを促しました。ただし、団体によって見直し状況に差がある状況であるため、引き続き適切な運用を促し、検討を続けます。					

		重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現	
		重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現	
		課題項目	3	(仮称) 地域コミュニティ活性化交付金の創設	
担当	企画部、協働推進部、関係部				
取組スケジュール	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
		○(仮称) 地域コミュニティ活性化交付金の検討・調整	⇒	○(仮称) 地域コミュニティ活性化交付金の創設	
進捗状況					
A：予定通り進んでいます。					
平成30年度実績	町内会等に対し目的ごとに支出している各種補助金制度について、目的や金額、支出先等について情報を整理するとともに、令和2年度当初予算への反映に向け、各所管課と協議を行いました。				